

# 令和元年度第1回草加市みんなでまちづくり会議

## 議 事 録

1 開催日時

平成31年4月24日(水) 午後7時～午後8時55分

2 開催場所

草加市立中央公民館 第1・2講座室

3 出席者の氏名

(1) 登 録 員 12名

(2) 事 務 局 みんなでまちづくり課：森田課長、工藤課長補佐、池田主事、大沼主事、水内主事

福島主事、鈴木(翔)主事

市民活動センター : 鈴木(智)所長、小柳主事

4 会議の議題

「だれもが幸せなまち」をつくるため話し合いませんか  
ーみんなでまちづくり会議について話し合しましょうー

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者数

1名

7 会議の内容

別紙議事録のとおり

8 議事録署名人

客井真也、関口洋

# 令和元年度第1回草加市みんなでまちづくり会議 議事録

【実施日時】 平成31年4月24日(水) 午後7時～午後8時55分

【実施場所】 草加市立中央公民館 第1・2講座室

【出席者】 まちづくり登録員：12名、傍聴者：1名

事務局：みんなでまちづくり課 森田課長、工藤課長補佐、池田主事、大沼主事、水内主事

福島主事、鈴木(翔)主事

市民活動センター 鈴木(智)所長、小柳主事

## 1. 開会

## 2. 議事

<議題> 「だれもが幸せなまち」をつくるため話し合いませんか  
ーみんなでまちづくり会議について話し合しましょうー

## 3. 閉会

### 【議事内容】

【事務局】 (鈴木所長)	本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。定刻になりましたので、平成31年度第1回草加市みんなでまちづくり会議を開催します。本日司会を務めさせていただきます、市民活動センター所長の鈴木です。よろしくお願いいたします。 初めに、事務局のみんなでまちづくり課 課長、森田より挨拶を申し上げます。
【事務局】 (森田課長)	初めまして、皆さまこんばんは。みんなでまちづくり課 課長の森田でございます。本日は、遅い時間、また、お足元の悪い中お集まりいただきましてありがとうございます。私は4月からみんなでまちづくり課に異動してきて、その前は環境行政の部署にいました。本日は、初めてみんなでまちづくり会議に出席させていただきます。お集まりいただいている皆さまの中で、初めて参加していただいた方はいらっしゃいますでしょうか。どうぞよろしくお願いいたします。 このみんなでまちづくり会議ですが、草加市みんなでまちづくり自治基本条例が平成16年にされ、平成17年から開催を行っています。これまで活発な議論を行ってきたと伺っております。本日も限られた時間の中ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。 簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。では、本日はよろしくお願いいたします。
【事務局】 (鈴木所長)	それでは、議題に入る前に、この“みんなでまちづくり会議”の概要について手短かに説明させていただきますと思います。  【みんなでまちづくり会議の説明】 本日、皆さまにお集まりいただいているこの「草加市みんなでまちづくり会議」は、草加

市みんなでまちづくり自治基本条例に基づき開催している会議です。この「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」は市の条例の中で最も基本となるものとして、『だれもが幸せなまち』をつくるため、市政の基本となる原則や方針を定めるものとして施行されました。この条例の特徴は、市民の提案権や発言の場などを保障し、市民の皆さまが直接まちづくりに参加できるところにあります。

以上のような位置づけの会議です。

それでは、皆様にお配りした資料の確認です。

**【配布資料の確認】**

- ・会議の次第
- ・資料1 本日の内容
- ・資料2 草加市みんなでまちづくり自治基本条例のことがわかる  
みんなでまちづくり副読本Vol.2
- ・資料3 みんなでまちづくり会議とは
- ・資料4 最近のみんなでまちづくり会議の概要

資料は揃っていますか。資料が不足している方は挙手でお知らせください。なお、自治基本条例条文（規則条文含む）は配布していませんが、必要な方がいましたら事務局までお知らせください。

**【会議録の署名について】**

次に、会議開催に当たり議事録を作成しますので、議事録の署名人を2名決定します。本日は、客井様、関口様をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。

**【登録員一同】**

(同意の意向)

**【事務局】**

(鈴木所長)

それでは、客井様、関口様、議事録の署名につきまして、よろしくお願ひします。

ここから本日の議題に入ってまいります。まちづくり登録員の**【登録員A】**、**【登録員B】**に進行役をお願いすることが決まっておりますので**【登録員A】**、**【登録員B】**進行をよろしくお願ひ致します。

**《司会を登録員へ》**

**【登録員A】**

皆さまこんばんは。進行役を努めさせていただきます**【登録員A】**と申します。よろしくお願ひいたします。

**【登録員B】**

皆さまこんばんは。登録員の**【登録員B】**です。進行役を努めさせていただいて何年にもなりますが、進行役を務めながら、皆さまとこの会議の進め方について、上手に行かずに悩んでいます。

<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>前回の1月会議では、急な用事が入ってしまい欠席してしまい申し訳ございませんでした。</p> <p>それでは、資料の説明について事務局からお願いいたします。</p> <p><b>【配布資料の説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 本日の内容 ⇒本日皆様と話し合いたい内容について記載しています。</li> <li>・資料2 草加市みんなでまちづくり自治基本条例のことが分かるみんなでまちづくり副読本Vol. 2 ⇒市内の全ての小学校で活用されている自治基本条例の小冊子です。</li> <li>・資料3 みんなでまちづくり会議とは ⇒この会議が、どんな会議であるのか、改めてご確認いただきたくご用意しました。</li> <li>・資料4 最近のみんなでまちづくり会議の概要 ⇒最近のこの会議の概要をまとめています。</li> </ul> <p>以上です。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>今、事務局の方から細かい部分を含めて説明がありましたが質問等ありますか。</p> <p>私の方から1つよろしいでしょうか。行政として、この会議をどのように捉えているのでしょうか。正直言うと、ここ2年の間で会議に参加する登録員が減ってきています。減ってきている要因のほとんどは、この会議に自分が出ていて一体何の意味があるのだろうと思いき、出席していても意味が無いと思ってしまうのが今の流れだと思います。</p> <p>市民同士に議論をさせておいて、議論した内容が直接行政の施策に反映することは難しいと思いますが、その結果をどのように受け止めているのか、最近の会議では、行政も様々な施策があって、それぞれ動いてはいるという印象しか受けませんでしたので、この会議についてどのように行政は捉えているのか教えていただければと思います。</p>
<p>【登録員C】</p>	<p>現在、自治基本条例検証委員会で条例検証が行われていますが、自治基本条例の何を検証しているのですか。テーマを教えてください。全体の大枠とかを含めて教えてください。</p>
<p>【登録員D】</p>	<p>そもそも、検証委員はどこにあるのですか。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>検証委員会については、今回の会議の内容と少し別の話になります。私も検証委員会の1人の委員になりますが、今回の会議の資料に関する質問とは異なるので、会議を進めていく中で検証委員会に触れられれば、その時にお話させていただければと思います。</p>
<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>最初のご質問ですが、この会議の位置づけ、意義という所で行政がどう捉えているかということに関して、実際は皆さまにお集まりいただいて、この場で無駄な空論をやるために出</p>

	<p>てきているわけではありません。</p>
<p>【登録員C】</p>	<p>空論をやる時もあるじゃないですか。</p> <p>ただ話し合いをしているだけじゃ意味が無いと思います。議論をしなければ何も始まりません。何かを決める必要は無いかもしれませんが、議論はしなくてはいけないと思います。</p>
<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>皆さまに議論を行っていただく場としてこの会議はあります。過去に何年かみんなでまちづくり会議が開催されなかった期間もありました。本来の会議では、市民の皆さまから提案が無かったら会議を開きませんよという性格でした。</p>
<p>【登録員C】</p>	<p>提案が無かった場合は開かれなれないと言っていますが、元はと言えば、何を言っても良い会議でした。最初の立ち上がりは、何を言ってもよい会議で、このままみんなが話をしていても意見がまとまらないということで、検証を重ねて提案型の会議へと役所側がみんなでまちづくり会議を変えてきました。その後、みんなが発言できないことに面白くないと思う登録員が増えてしまって、段々と来なくなってしまった。そもそも自治基本条例自体が欠陥条例になってしまっているのです。明記されていることはとても良いのですが、それを実現するために、どのような手立てがあるのかということも無いのです。絵に描いた餅になってしまっています。それをかっこよく、みんなでまちづくり会議を作って、みんなで話し合って何か生まれたら良いねという位置づけの会議にしてしまったのです。第1回の自治基本条例検証委員会の会議で私も参加させていただいた時に自治基本条例自体が機能していない所があるから条例そのものを見直さなければならないと言いましたが、第1回目の検証委員会では条例そのものを検証する話ではなく、条例の中のいくつかの章の一部分を検証することで終わってしまいました。今回の検証委員会では、どのように検証するかわかりませんが、この会議はいつまで経ってもよくなると思います。このまま行くと絶対に良くならないと思います。そんな中で会議に出席してもおもしろくないと思います。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>検証委員会の中で、これまで3回会議が開かれていますが、主に全体的な枠組みについて話を進めています。全体的な枠組みの中で委員の皆さまの条例に対する認識を一致させようとする形で話し合っています。</p> <p>具体的に話を進めていくのは、これからの会議になってくると事務局から伺っております。</p> <p>検証委員会の委員には私の他に学識経験者や町会の代表者、商店会連合会の代表者が入っています。この会議の捉え方の問題で、大枠の所で委員の認識を一致させていこうとしているのが今までの流れです。3回目の会議では、これから具体的な話や具体的な検証に向けて話をしていかなければいけないということで話し合いを行いました。</p> <p>話を戻すと、ここ2年間くらい市民同士の話し合いを中心に行ってきました。本日も会議の中で話し合いを行い、人数が少ないですが皆さまで議論する時間に持っていきたいですけれども、ただ、この会議をどうしようかという話だけだといけなないので、ここで話し合いを行うことがどんな意味に繋がるのか、この会議がこのままではいけないことについて話をし</p>

	<p>ていただきます。せっかくこの2年間で話し合っ出てきた意見がまとめられているので、事務局はどのように捉えているのかと思って質問をしてしまいました。</p>
<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>皆さまの意見は、要望だけでないのはわかっています。 1つ1つ実現できる方向に持っていくことができれば良いなと思っています。 事務局としては、皆さまのご意見や議論された内容を関係する各部署に情報提供として活かしてくださいと伝えています。 ただ、情報提供ですので、その後の関係各課で必ず活かしてくださいという強制力は担保されていません。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>ということは、ここで話し合ったことが、ある程度はいろんな形で市の各課の方へ、みんなに見える形ではないものの、市の施策に入ってくるような形で反映されるように進めてきているのでしょうか。</p>
<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>はい。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>内容は結果的には繋がってくるのができたと思っています。 例えば、綾瀬川のテーマの際のカヌーについて、じゃ籠式の船着き場の設置やLEDなど具体的には難しいかもしれませんが、県の方では綾瀬川に船着き場を作る事業があるので、市の施策と徐々に繋がってきているのではないかと思います。住み慣れた地域で暮らし続けられる「ふるさとまちづくり」についても、こちらも提案者の方が今日いないですが、マップづくりというテーマの中で話し合い、マップ作りの1つの市の取組みの例として、ぼっくるん隊のやり方をお話いただきました。行政がいろいろな情報提供をすることで繋がってくる部分はあると思います。</p>
<p>【登録員D】</p>	<p>提案書について書式等はあるのでしょうか。提案書があることは一度も聞いたことが無いです。 自治基本条例検証委員会だって、委員が誰かも、何を検証しているのかさえも知りませんでした。それに対して、後付けでこのような資料を私たちに無理やり押し付けているように感じます。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>この資料は、後付けでつけているものではなく、いつも資料として出しています。</p>
<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>提案書の書式はあります。</p>
<p>【登録員D】</p>	<p>その説明もありませんでした。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>この会議の中では、時間的なこともあり、そこまでの話はできていません。行政的な対応</p>

	<p>になり申し訳ないですが、条例の部分で提案の所をよく知りたいということであれば、その部分については、担当の窓口でお話を聞くことも出来ます。</p> <p>この場では、せっかく皆さまに集まっていたので、今のようなことを含めて、議論というか、この会議の意味、どうすれば会議が良くなっていくかという方向に話を進めたいと思います。</p>
【登録員D】	<p>総括をお願いします。</p> <p>今まで【登録員G】が話してくださったテーマ、内容について既に行政市で行っていたということでしょうか。どんな意味で私たちは会議に時間を使ったのでしょうか。</p>
【登録員A】	<p>前回の振り返りの部分については、【登録員B】は欠席していましたので、私の方からお話させていただきます。</p> <p>まちづくり会議の問題点としては、私たちが議論したものが市の政策とかみ合っていない部分にあります。</p>
【登録員D】	<p>政策と噛み合っているかどうかについては、予算を見ればわかる話じゃないでしょうか。</p>
【登録員A】	<p>結局、時期が合わないと、私たちの話し合っている内容と政策がかみ合わないといけないと思います。マスタープランに入っていないことを話し合っても、政策に乗せることが出来ないということになります。</p> <p>資料2の市からの情報発信、情報提供についていろいろな政策を行っている課の職員を呼んだのは、私たち登録員自身も行政でどんな動きがあるのかを知る必要があったので、まずは情報共有をしようということで、みんなでまちづくり課に協力をいただきました。私たちが話し合っているテーマ、内容の予備知識として情報を共有していました。</p> <p>前回の【登録員G】のテーマについて話し合っていましたでしたが、話し合っている最中に、市からタウン情報誌のような情報誌が発行され配られました。私たちが話を進めている時よりも前に計画が出されていて作られました。また、各所帯に配られてしまいました。</p> <p>その中で、前回の出席いただいた登録員の話の中で、この場で議論していることが絵に描いた餅になってしまうのではないかと思い、テーマを提案された【登録員G】ももう出席したくないということで、来なくなってしまったと思います。</p> <p>初めて参加された方もいますので、この会議をどのように良くしていくかという事で、市に対する要望や反省すべき点、市に対してこのようにしてもらいたい、協働でどのようなことができるのか等、いろいろな意見を聞いてそこに模造紙がありますので、話し合ってもらいたいと思います。</p>
【登録員D】	<p>課長は、このことを知っていたのでしょうか。</p> <p>この前の【登録員G】がやろうとしていたことを、既に予算がついていたのか、みんなでまちづくり課は知っていたのでしょうか。</p>

【登録員B】	この場では、行政に対してどうこうというよりも、市民同士の話し合いの場として、どのようにしていけば良いのかを話し合ってください。
【登録員D】	<p>提案書は必要だと思います。</p> <p>【登録員H】のテーマの時もそうですが、会議の後で登録員で集まって提案に向けて動くという話だったのですが、どうなのでしょう。</p>
【登録員B】	<p>提案書は提案に持っていく時には必要になります。</p> <p>【登録員H】の件については、本日この場に【登録員H】がいないので、止まっている状態です。</p>
【登録員D】	【登録員G】も【登録員H】も会議を見限ったのではないのでしょうか。
【登録員B】	【登録員D】のご意見は、行政も含めて受け止めるということにして、今回の話に入ってもらおうと思います。
【登録員A】	検証委員会も始まっていますので、今の意見も参考にしてもらえればと思います。
【登録員D】	検証委員会とはなんなのでしょう。説明してください。
【登録員B】	検証委員会については、公開で行われているので傍聴をご希望であれば、傍聴することも可能です。
【登録員D】	いつ、どこで知らされるのですか。
【登録員B】	市の広報でもお知らせがあるので、そちらを見ていただければ傍聴は可能です。
【登録員E】	<p>議事進行をお願いします。今日ここへ来た意味を明確にしていきましょう。検証については、また別の機会をお願いします。</p> <p>新たな登録員も来ていますので、今日の話を進めましょう。</p>
【登録員B】	<p>よろしいでしょうか。グループの中で会議の意味合い、今後どのように進めていけば良いのかを話し合ってください。</p> <p>それでは、20時30分まで話し合いを行ってください。</p>
<b>《グループ意見交換》</b>	
【登録員B】	それでは、約束のお時間となりました。今後の会議の進め方を話し合ってください



が、どんな内容になったかを、それぞれのグループから報告をしていただきますでしょうか。

### 《グループ発表》

・Aグループ

【登録員F】

Aグループの【登録員F】です。いろいろな意見が出ましたので、出だしはどうかと思いました。今まで私たちが話してきた議論は一旦、白紙にして改めて今後の進め方についてどうしたら良いかというのをみんなで話し合う時間にしました。一番大事な所である、このみんなでまちづくり会議とはということで、会議の位置づけや自治基本条例との位置関係をもうちょっと明確にさせていただきたいというのが第一前提になります。その中でも、みんなでまちづくり会議で出された意見、その中で発表された情報について、良い意見については良いですが、良くない場合には早めに摘んでしまうことも大事です。こんな提案、議題を何度考えても無理だという意見をしっかり言ってもらいたいと思います。逆に可能性があるものは、もう少し深掘りをしてくなど工夫することが必要です。それからフィードバックも同じことです。市の計画に対してのまちづくり会議の位置づけ、あるいは、自治基本条例とまちづくりの関係で、行政と都市計画とまちづくり会議との関連性、それから協働とはどうゆう事なのかをもう少し明確にしていきたい。いずれにしても行政と距離感があるようなので、近づいた状態でまちづくり会議を議論していきたいと思いました。

【登録員B】

ありがとうございました。それではBグループの方もどのような話し合いになったか発表してください。

【登録員C】

Bグループでは、まちづくり会議の意味をわかっていない人や、初めての方が多くいました。まちづくり会議とは何ですか、こうゆう会議ですよという話をしながら進めました。

メンバーの中では、高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちを目指す団体や、認知症になった人をどのようにサポートしていけば良いのかを考える団体だとか、あとは一般の市民、商工会や今様から来ている私とかがグループにいました。それで、まちづくり会議は今日みたいな内容であれば、もうこないよという方が半分以上もいました。なんで、おもしろくないのかというと、それぞれ持っている人の問題点や考えというのは違って、違った考えを持った人が同じ所に集まっても意見の言いようがない所にあります。だったら、分科会みたいにくつもグループを作って、分科会の中で同じような悩みや課題を持っている人が集まっている話をして、どんな風にしていこうか議論をして、そのグループが年に一回でもいいから、全体で集まってプレゼンをして、じゃあ今年はこの分科会の問題の提案をしようよというような新しいやり方へ、みんなでまちづくり会議の組織を変えていった方が良いという意見もありました。でも、ほとんどがこのみんなでまちづくり会議の意味をわかっていないので、また、市民の皆さまもみんなまち会議や自治基本条例のことを知らない市民がほとんどです。だから、もっともっと、みんなでまちづくり会議についての呼びかけ、宣伝をやらなければいけないという意見もありました。

この自治基本条例のみんなでまちづくり会議の意義をもっと根本の部分で、変えていかなければならないのではないかと思います。以上です。

<p>【登録員B】</p>	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>今の発表を聞いていて、本日はありませんでしたが、議論を始める前の自己紹介をしていただく中で、この団体ともうちょっと繋がれたら良いのになあと思う部分もありました。</p> <p>この閉じられた会議の中で議論することについては、あまり意味がないのかなと思います。どのように広げていくのか、行政側もそうですか、市民側にも広げていく、それぞれがバラバラになるのではなく、緩くても良いので、繋がるネットワークがあってほしいと思いました。ただ、いろいろなことができてきている部分もあると思います。それは私たちがここの中で議論してきて、直接的な成果においては評価されていませんが、辿っていくと直接的成果に繋がるものもあるのかなと今日は思いました。私自身の決意としては、このみんなでまちづくり会議での話を検証委員会の中でも委員さん方に話をして、結果の方になんらかの形に反映させていけたら良いと思いました。</p> <p>【登録員A】お願いします。</p>
<p>【登録員A】</p>	<p>今日、初めて参加された方には、ちょっと内容が難しい話し合いになってしまったかと思いますが、長くみんなでまちづくり会議に参加されてきたか方が今日はほとんど欠席されていました。会議出席者が少なくなってしまうことを踏まえて、今条例検証が行われている最中ですが、長く条例や会議に携わってきた方の意見や、新たな登録員の意見を踏まえつつ、多くのことを検証委員へ伝えられたら良いと思っています。</p> <p>ありがとうございました。以上です。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>それでは、司会を返したいと思います。</p>
<p>【登録員D】</p>	<p>1つ良いですか。検証委員会の回答はあるのでしょうか。</p>
<p>【登録員B】</p>	<p>回答はないですが、どのような内容であったかの報告はできます。</p>
<p>《進行を事務局へ》</p>	
<p>【事務局】 (鈴木所長)</p>	<p>それでは、時間となりますので、議事を終了します。</p> <p>本日、進行役を務めていただきました【登録員A】、【登録員B】ありがとうございました。そして、ご出席いただいた登録員の皆様、真剣に意見交換をしていただきありがとうございました。</p> <p>今回の会議は、令和元年7月24日(水)に同じ場所(中央公民館第1第2講座室)で開催予定でしたが、本日の議論をふまえて皆さまへ通知させていただきます。</p> <p>それでは、これをもちまして、平成31年度第1回みんなでまちづくり会議を終了いたします。ありがとうございました。</p>